

「環境工学研究フォーラム講演集」原稿作成要領
(自由投稿発表セッションおよび環境技術・プロジェクトセッション用)

1. 講演集用原稿は、全体の統一を図るため、著者自身が別添の講演要旨作成例に従い、ワープロソフト等を利用して作成する必要があります。
2. 原稿作成の概要（詳細は、講演要旨作成例を必ず参照すること）
 - (1) 自由投稿発表セッション、環境技術・プロジェクトセッション講演要旨作成例のwordファイルをダウンロードし、可能な限りそこに上書きして作成してください。
 - (2) 用紙の設定はA4サイズとし、余白は上方が19mm，下方が151mm，左右が共に20mmに指定してください。
 - (3) 表題は、14ptのゴシック体で記載し、最初の行に14pt文字で空行を必ず入れてください（後で講演番号を入れます）。
 - (4) 著者が連名の場合、講演者名の頭に○印を必ずつけてください。また、講演の連絡先著者の右肩に＊印を付け、その人の電子メールアドレスを所属掲載欄の後に記載してください。
 - (5) 要旨部分には11ptの明朝体を用い、これより小さい文字を使用することは絶対に避けてください。なお、要旨の長さは400字（英文は 300 words）を超えないでください。また謝辞は要旨の最後に含め、文字数制限は謝辞を含めたものとしてください。
 - (6) 上記以外の体裁は、講演要旨作成例を参照してください。講演要旨作成例は、環境工学委員会ホームページ（<http://committees.jsce.or.jp/eec/>）からダウンロードできます。
 - (7) 体裁が見本と大きく異なっている場合には、修正をして頂きますので留意ください。
3. 原稿のテキスト部分は、1講演につき作成例のwordファイルの指定範囲を超えないようにしてください。これを超えた原稿は受理致しません。
4. 最終原稿は、**Microsoft Word形式**にて保存し、環境工学委員会ホームページ（<http://committees.jsce.or.jp/eec/>）の投稿用フォームから提出してください。なお、PDF形式および印刷体による提出は受け付けておりません。
5. 2023年度（第60回環境工学研究フォーラム）から講演集は電子ファイル版のみとなりました。

2016年 3月31日	全面改訂
2017年 5月29日	修正
2023年11月29日	修正